

光の森の丘通信

令和4年度 創刊号(第40号)

発行・編集 光の森の丘広報委員会

特別養護老人ホーム 光の森の丘

デイサービスセンター 光の森の丘

〒963-0666 福島県郡山市安原町字谷津 171-1

TEL:024-956-6800 FAX:024-956-6300

E-mail:hikarinomorinooka@feel.ocn.ne.jp

ホームページ URL: <https://hikarino-mori.jp/>

令和5年 3月 16日発行



今年も桜の季節がやってきます。光の森の丘では、桜の開花に合わせてお花見が催される予定です。

1月には10年に一度の寒波に見舞われ、約3年間悩まされたコロナウイルスが5月8日からは季節性インフルエンザと同じ扱いになるということで、今年のお花見は特別なものを感じられます。

光の森の丘は以前の生活に戻りつつありますが、施設内では利用者様以外の方(職員も含め)にはマスクの着用をお願いいたします。また、面会につきましては、これまでのガラス越しから直接お会いできるようになる予定ですが、来所される皆様への体調の確認は継続させていただきます。

ご家族との外泊や外出も実現できるようになると、入所されている皆様も大変喜ばれると思います。感染状況を見ながら検討してまいります。

感染対策上、今後も皆様にはご不便をおかけするかと思いますが、よろしくお願いいたします。

施設長 桜井 茂子

春

施設の前の桜の木には綺麗な花が咲きました。コロナウイルスの流行が収まらず、未だ施設を出てのお花見は難しいですが、ユニット内を春らしい飾りつけで華やかにしたり、季節を感じて頂ける食事を提供したりと、スタッフが趣向を凝らし利用者様に楽しんで頂けるよう努めました。

「綺麗だね」「春になったのね」との言葉が聞かれ、利用者様と共に春の訪れを喜び合いました。



お花見御膳♪



母の日

「母の日会」を行いました。カーネーションの飾りつけをしての写真撮影や、お茶会をして楽しみました。なかなかお会いできないご家族様から、感謝の気持ちがこもったお花がたくさん届き、利用者様方からは、「とても嬉しいです」「いい匂いがする」「綺麗な花だ」と声を頂き華やかな楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

園芸

今年の春の園芸では各ユニットでお花や野菜の苗を植えました。慣れた手つきで苗植えの作業を進められ、昔の農作業の話などスタッフに教えてくださり、懐かしむ姿が見られました。



祝 百寿 おめでとうございます



5月20日に百寿を迎えられた五十嵐様の賀寿贈呈式が行われました。当日駆け付けて下さったご家族に見守られながら、賀状を受け取る五十嵐様。

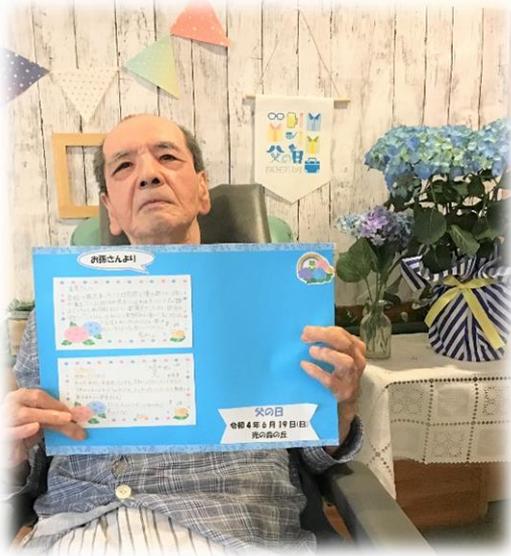
その後、ご家族一人ひとりからお祝いのメッセージをいただき「たくさん集まって頂きありがとうございます。100になって喜んでおります」と言葉を述べておられました。式の最後には五十嵐様の得意な太鼓を披露！とても華やかな式典となりました。

以前、五十嵐様は「戦争から戻ってきてからは、真っすぐな気持ちで、口論、喧嘩、争い、噂話はしないようにしている。人と話す時は笑顔で話すことを心掛けている」と教えて下さいました。世界では悲しい出来事が起き、長引くコロナ禍で人との距離感が難しくなっている今に大切なことだと、改めて考えさせられた言葉でした。

これからも、光の森の丘職員一同、笑顔を絶やさず利用者様と共に楽しい日々を過ごしていきたいと思っております。元気に101歳をお迎えくださいね。

夏

父の日



「父の日」のイベントを開催いたしました。昼食にはラーメンとチャーハン、餃子と普段とは少し違ったメニューを提供させていただき、皆さん「美味しい！」と言いながら召し上がっておられました。男性利用者の皆様にお子様やお孫様等からの手紙をプレゼントさせていただき、涙ぐんで喜んでいる方もおりました。皆様で楽しいひと時を過ごす事ができました。

スイーツパーティー

スイーツパーティーでは、数種類の中から好きなスイーツを選んで、召し上がって頂きました。一番人気は『フルーツ盛りだくさんアイス』でした。「冷たくておいしいね♪」や「甘いね！」などの声が聞かれ、笑顔があふれるパーティーとなりました。



避難訓練



7月に避難訓練を実施しました。響き渡るサイレンの中、利用者様は焦らずにゆっくりと行動して下さいました。光の森の丘では、年2回(日中・夜間想定)の避難訓練を実施しています。いつどこで発生するかわからない災害に、日頃から気をつけて、迅速な対応をしていきたいと思ひます。



秋



敬老の日

敬老の日には『敬老会』が行われ、桜井施設長より表彰状が贈られました。

百寿	五十嵐 善一 様
白寿	熊田 マス 様
卒寿	梅津 秋雄 様
傘寿	古舘 慶子 様 宗像 キミ子 様



祝 白寿

これからもお元気で(*^-^*) おめでとうございます！！



紅丘祭



10月は毎年恒例となっている『紅丘祭』を開催いたしました。

秋晴れで気持ちのよい天気の中、昼食には職員の手作りの豚汁が提供され、利用者様は「おいしいな」と大変喜ばれていました。

金魚すくいや的あて、宝探しを各ユニットで行い、真剣な表情で取り組む姿が見られました。お神輿が登場すると、「わっしょい わっしょい」と手拍子して喜ばれ、感動して涙を流す利用者様もいらっしゃいました。



運動会

11月は『秋の大運動会』が開催いたしました。ソーシャルディスタンスで、隣の方との距離をとりながらの運動会、熱く盛り上がりました。「ままだおる食い競争」「環っかりレー」「玉入れ」などを実施し、美人チアガールの応援のもと、一人ひとり身体を十分に動かし、力を発揮されました。利用者様からは「楽しかったよ」「来年も頑張るよ」との声が聞かれました。

今年度はぶなが優勝旗を手に入れました！！

☆最優秀賞☆ 七海 様





クリスマス会

年の瀬に大笑いしていただきたい！
そんな思いで職員の余興にも力が入りました！ひげダンス・アイーン体操・水戸黄門体操と、次々行われる余興に、利用者様の笑みもこぼれます。余興の後はクリスマスケーキを食べ、プレゼントも配られました。職員にとっても、楽しい 1日となりました(*^^*)



新年会

新年会では、獅子舞がユニットを回り、1年の無病息災を祈願しました。職員扮するうさぎさん達も一緒にユニットを回って歩き、うさぎダンスを披露！かわいいうさぎさん達に皆さん微笑んでおられました。今年の年男・年女の方の名前をお呼びすると、照れ笑いされている方もおられました。今年も、笑顔が絶えない1年にしたいと思います！

うさぎのお姉さま方と一緒に🐰



節分

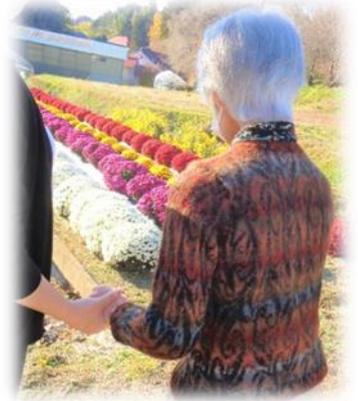
「鬼は〜外！」大きな声が響き渡ります！鬼を退治すべく、皆さん必死にカラーボールを投げておられました。「いろんな鬼がいたね〜」と楽しまれた方、「昔は俺も鬼の役やったなあ」と懐かしむ方、「女の鬼もいたから、女性には投げなかったよ」と優しい利用者様もおられ、思い思いの節分を過ごされたようでした。

デイサービスセンター光の森の丘の日常



天気の良い日には、皆さんが好きなお花を見に、外出しています。春には西田町の梅ロード。秋には中田町のざる菊を見に行きました。

皆さまからも気分転換になると好評です♪



6月はカエルの置き物制作を行いました。



1月のミニクッキングは今年の干支のうさぎのミニシューを作りました。



毎月、季節に合わせた製作や行事、ミニクッキングを行っています。

春はひな祭りやお花見、夏は縁日会、秋は施設の紅丘祭、冬はクリスマス会や新年会などを開きました。

それぞれの行事やレクリエーションでは、いつもご利用者の皆さまが大盛り上がりで参加されています。

毎月ごとに、デイルーム内の壁絵制作を行っています。



施設内勉強会・研修

光の森の丘では施設内勉強会として、毎月テーマを決めて勉強会を行っています。令和4年度は外部講師を招いて、次世代研修・サブリーダー研修・接遇マナー研修・ハラスメント研修・口腔ケア研修を実施しました。外部講師を招くことで「新鮮だった」「新たな学びが出来た」という声が多く聞かれました。

その他にも、オンラインでの研修など学びの場を設けました。勉強会・研修で学んだことを日々の業務で生かしていければと思っております。

インカム導入しました

現場でのスムーズなやり取り手段や業務の効率を目的として、令和5年2月よりインカムを実装しました。これにより生まれた時間で、これまで以上に利用者様との関わりの時間を大切にしていきたいと思っております。



接遇・マナー研修の様子



新入職員紹介

令和4年度入社職員です。よろしくお願いいたします！！

高齢者作品展 2022



♪小さな丘のクリスマス♪

作:あかしや



白岩 かな彙
(介護福祉士)



関根 愛恵
(介護職)



和歌 ありす
(介護福祉士)

広報委員

蒲生 由衣 高山 正美
小椋 勝紀 大堀 絵美
鈴木 芙実 吉田 千夏
大河原 和恵

編集後記

1年ぶりの広報誌は創刊号として発行しました。令和4年度を振り返り、このような世の中ではありますが、利用者様のたくさんの笑顔に出会えたこと、職員一同嬉しく思います。来年度は、さらに皆様を楽しめる行事を企画し、明るい話題をたくさんお届けできればと思っております。次号も楽しみにしてくださいね♪♪